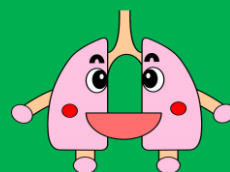


多摩府中保健所感染症週報

令和4年第31週（8月1日～8月7日）



肺えもん

今週の傾向

- ★ 新型コロナウイルスに関連した患者の発生数は多摩府中保健所管内で 14433 人（前週比約 0.95 倍）で増加傾向です。
- ★ 手足口病の報告数は減少していますが、多摩府中保健所管内では警報レベルが続いています。
- ★ RS ウイルスの報告数が増えています。（3ページをご覧ください。）

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について

◆ 新型コロナウイルス発生届の変更について

令和4年6月30日から、新型コロナウイルス発生届の届出基準、様式が変更されました。詳しくは以下のリンク先の新型コロナウイルスの項目をご参照ください。

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/survey/kobetsu/>

◆ 療養証明書について

令和4年4月27日から、検査を受けて陽性と診断された方は、ハーシス（HER-SYS）ログインで療養証明書が表示できます。詳しくは以下のリンクをご覧ください。

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/tamafuchu/shingata_corona/ryoyokikan_oshirase.html

その他最新の情報は、以下のページをご覧ください。

◆ 東京都ホームページ

- 「東京都新型コロナウイルス感染症対策サイト」

<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

◆ 厚生労働省ホームページ

- 「国内の発生状況など」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kokunainohasseijoukyou.html>

◆ 多摩府中保健所ホームページ

- 「新型コロナウイルス感染症に関すること」

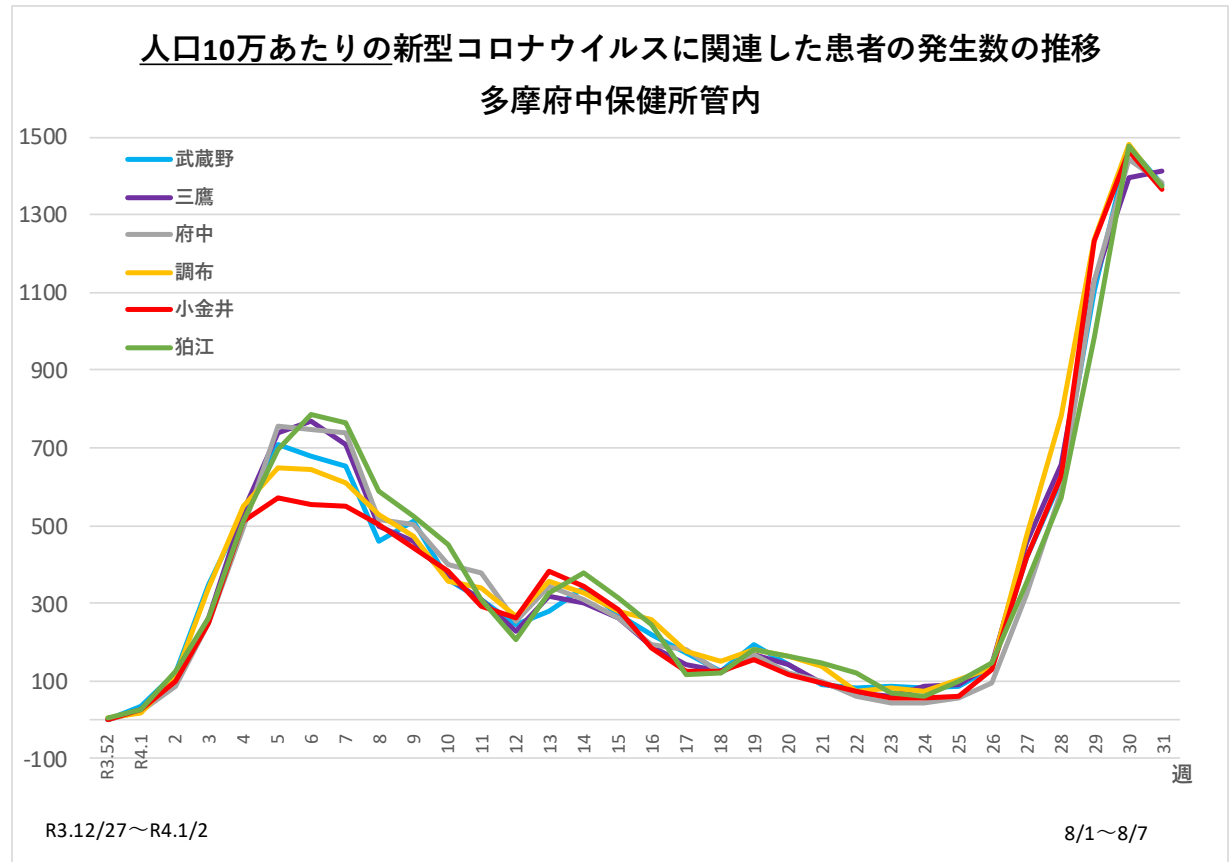
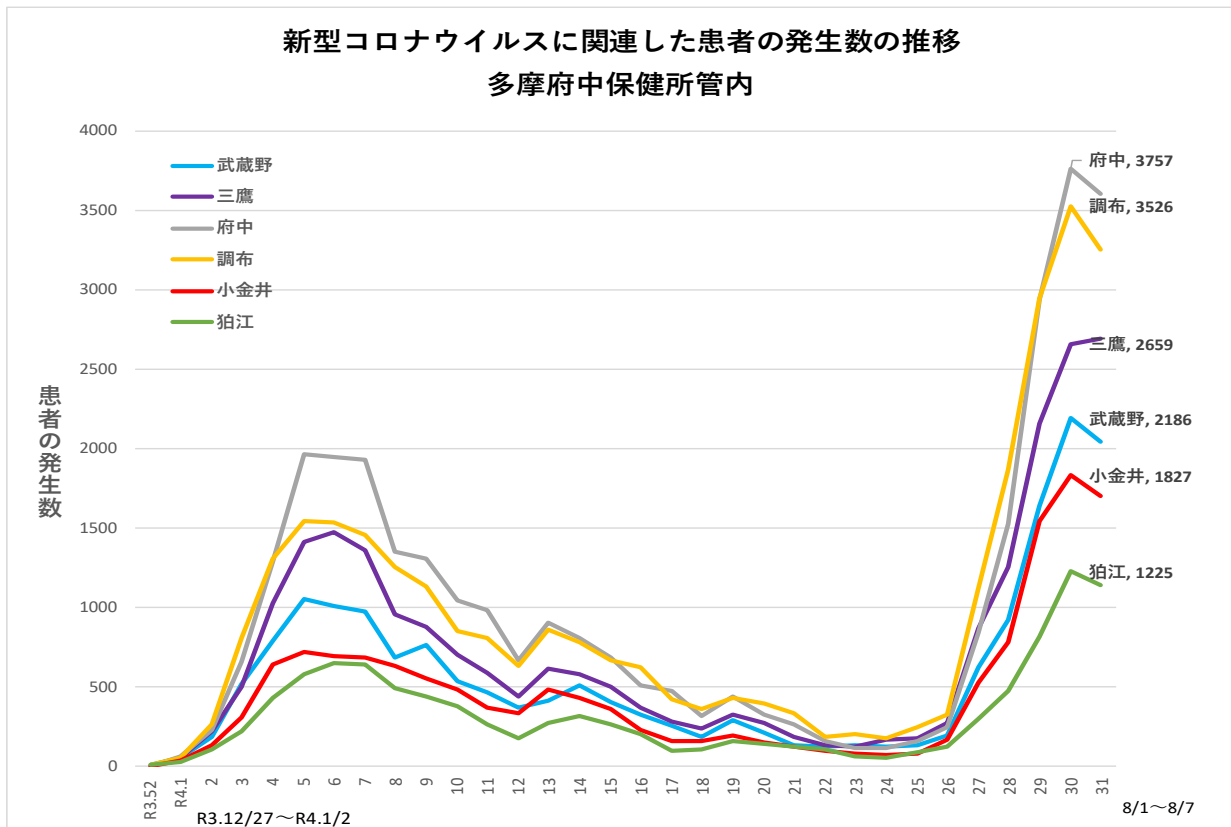
https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/tamafuchu/shingata_corona/index.html

管内の集団感染の状況

施設	疾患	今週の発生件数
学校・教育機関	-	-
児童福祉施設	COVID-19 手足口病	2件 1件
高齢者福祉施設	COVID-19	22件
障害者福祉施設	COVID-19	3件
医療機関	COVID-19	4件

※保健所が相談を受けて把握したものを集計しており、実際の数と相違があります。

管内の新型コロナウイルス患者発生状況



データ出典：東京都福祉保健局 報道発表 <https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/hodo/index.html> より

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について

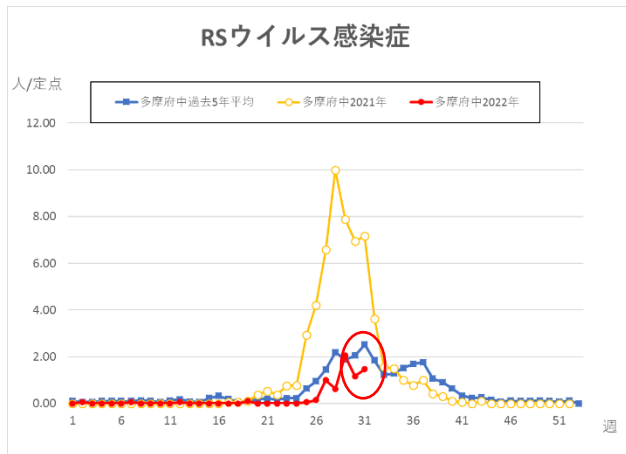
*当該週の患者発生数 = 当該週末日の患者累計数 - 前週末日の患者累計数 で算出しております。

*各市の人口は令和4年1月1日現在の人口を使用（データ出典は各市のホームページ、令和4年2月8日検索）

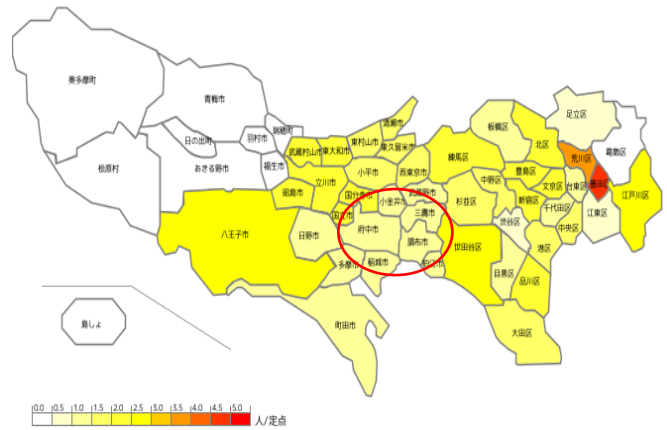
★注目すべき感染症★

～RSウイルス～

定点医療機関当たり報告数（多摩府中）



都内流行マップ（保健所別）



RSウイルスとは

「RSウイルス」による小児に多い感染症です。1歳までに50～70%以上が感染し、2歳までにはほぼすべての小児が一度は感染すると言われています。潜伏期間は4～6日です。



感染経路について

RSウイルス感染症は、ウイルスに感染している人の咳やくしゃみ、又は会話のときに飛び散るしぶきを吸い込んで起こる飛沫感染と、ウイルスがついている手指や物品（ドアノブ、手すり、スイッチ、机、椅子、おもちゃ、コップ等）を触ったり、なめたりすることで起こる接触感染があります。

症状について

症状は軽い風邪様症状から重い肺炎まで様々ですが、特に低出生体重児や心臓や肺に基礎疾患がある場合は重症化のリスクが高いです。RSウイルスは生涯にわたって感染を繰り返し、幼児期における再感染での発症はよくみられ、その多くは軽い症状です。



感染予防のために

1. 手洗い

RSウイルスはアルコールが有効ですが、手足口病やヘルパンギーナが流行しているため、**手洗い**が重要です。

2. 環境消毒

消毒は手足口病とヘルパンギーナへの対策として、次亜塩素酸ナトリウム0.02%で実施することが重要です。（新型コロナウイルス感染症では0.05%が有効濃度です）

3. 換気

- 有効な換気のためには2方向の窓を開ける。
- エアコン使用中も定期的に窓を開けて換気をする。

4. 保護者への周知

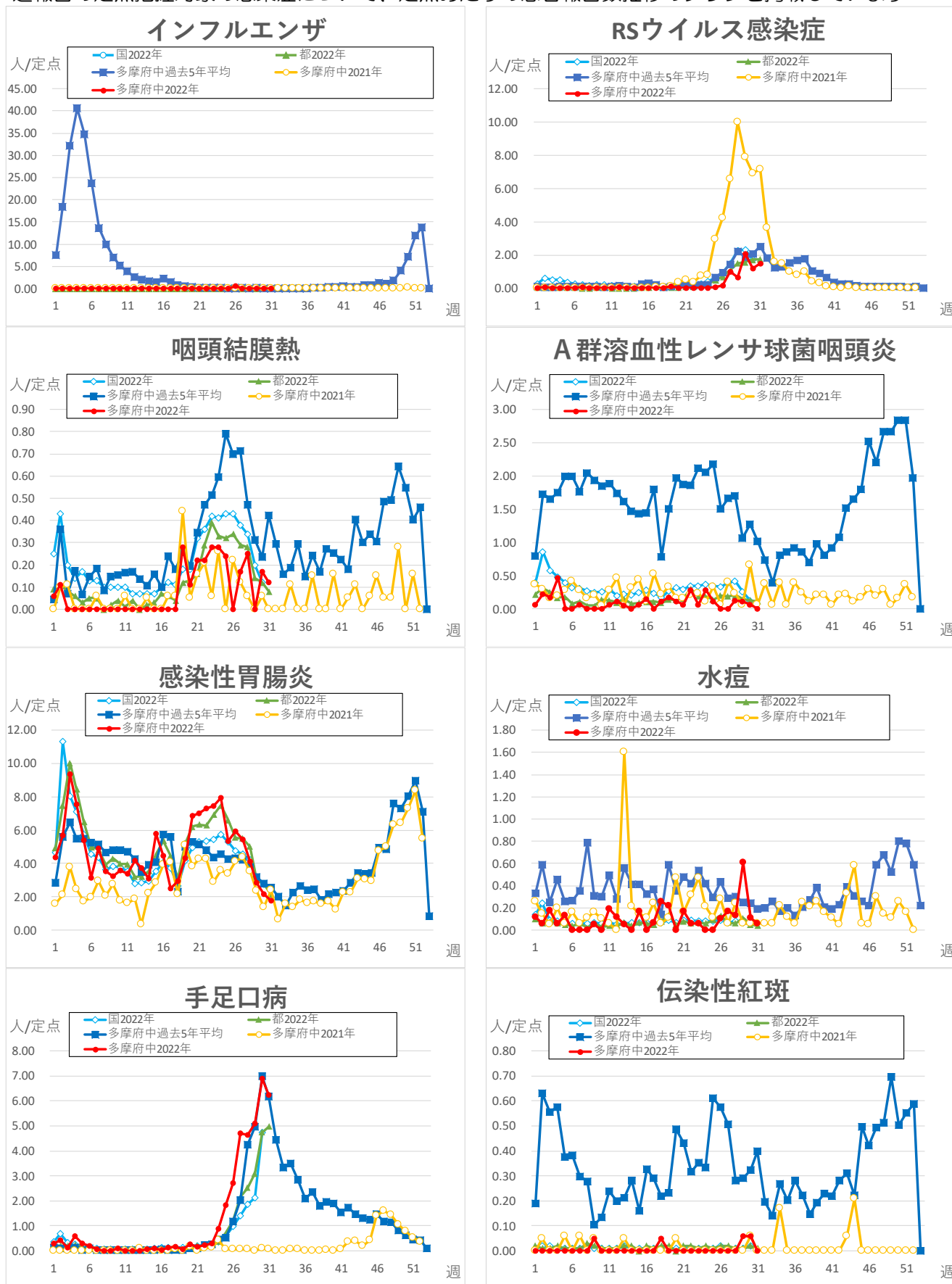
園内で発生した場合は、東京都感染症情報センターから感染症の概要や最新の発生状況などを周知する。基礎疾患がある小児には、保護者へ個別周知も重要です。

参考資料

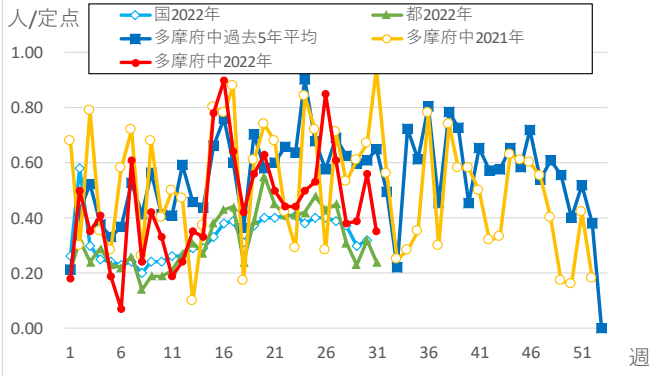
東京都感染症情報センター：<https://idsc.tmi.ph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/rs-virus/rs-virus/>

定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

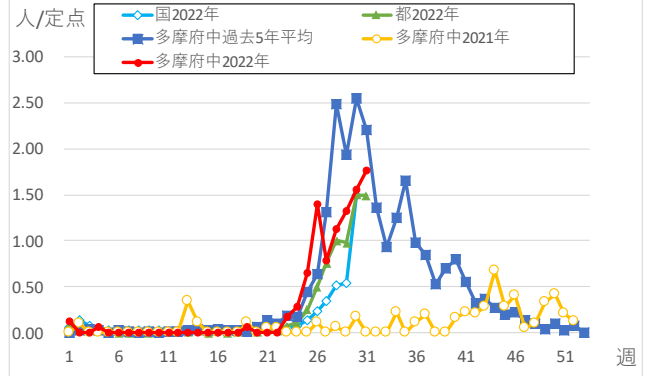
・週報告の定点把握対象の感染症について、定点あたりの患者報告数推移のグラフを掲載しています



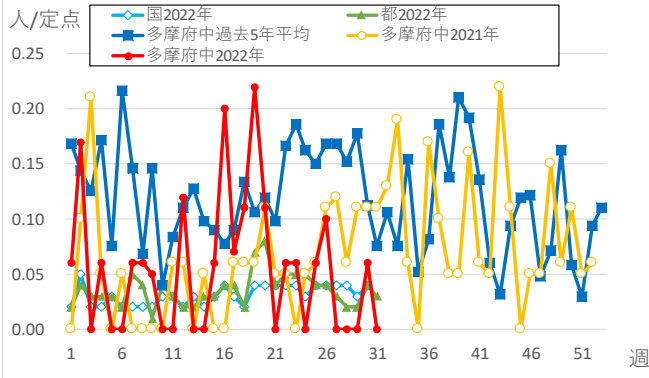
突発性発しん



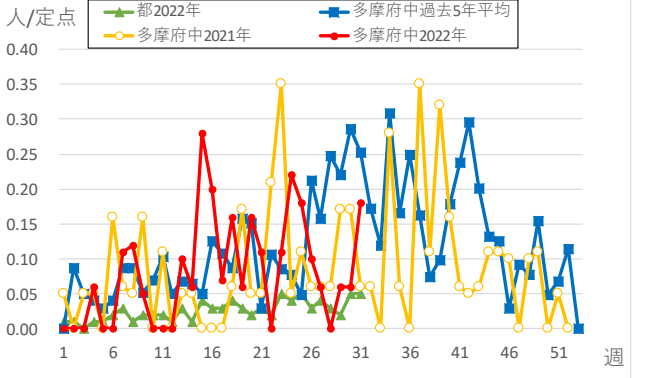
ヘルパンギーナ



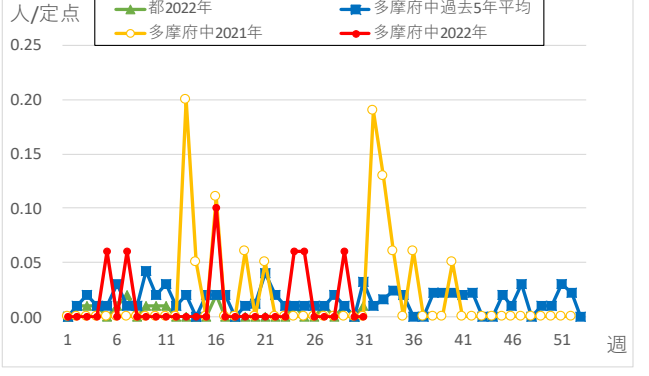
流行性耳下腺炎



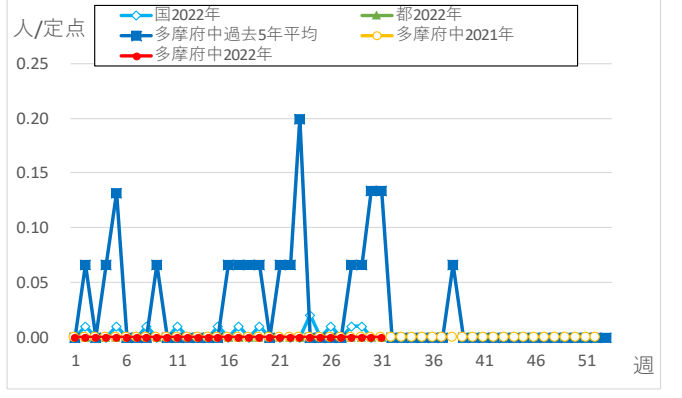
不明発しん症



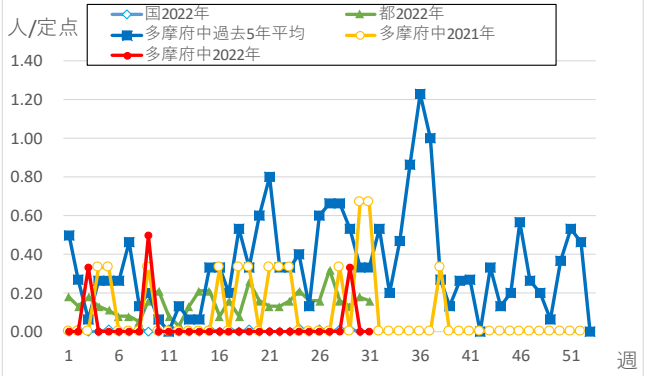
川崎病



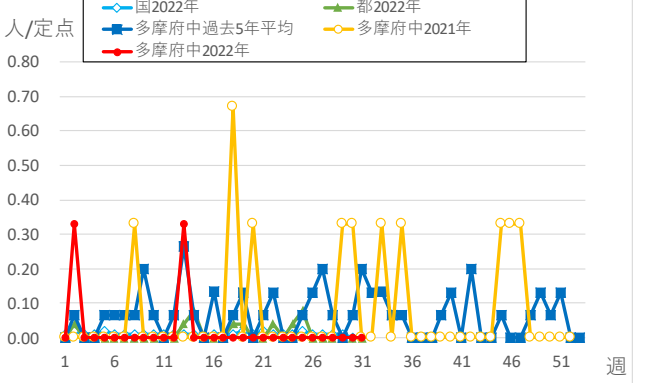
急性出血性結膜炎

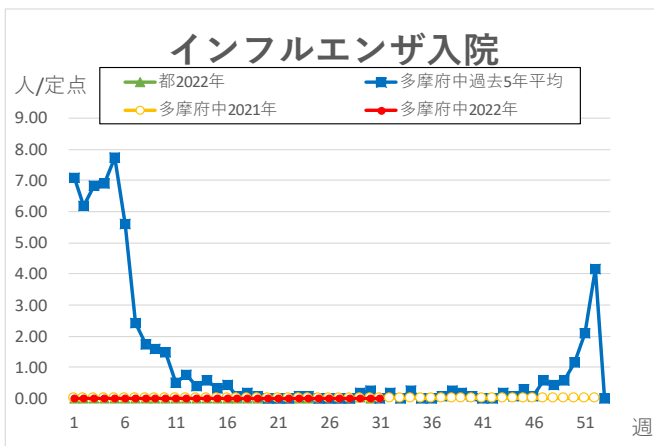
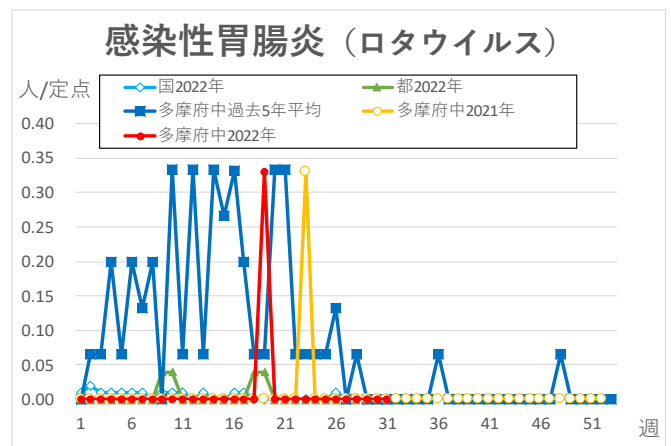
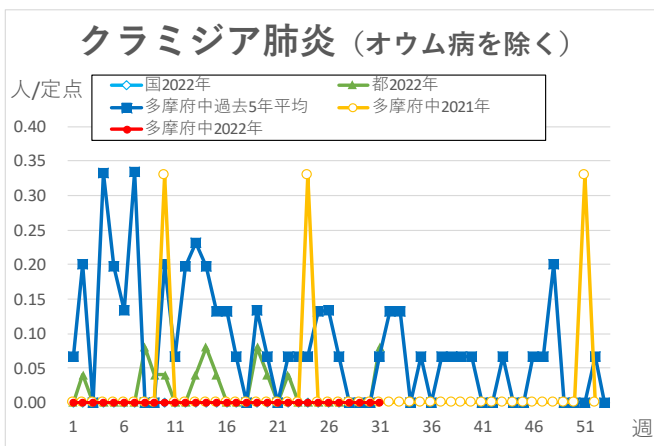
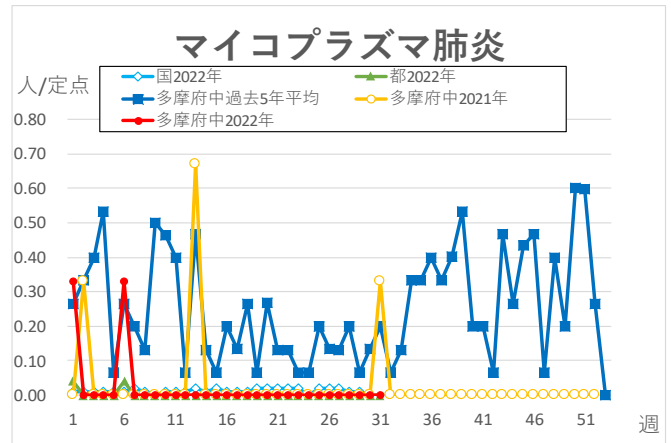
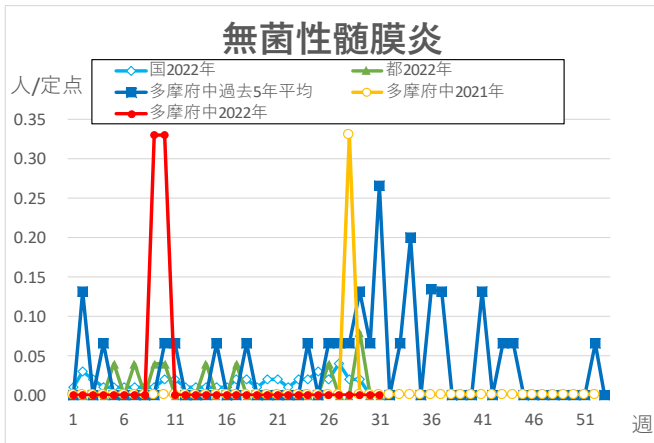


流行性角結膜炎



細菌性髄膜炎





※本グラフは感染症の発生動向の概要をお伝えするため、下の出典の最新週のデータを追加して作成しています。
過去のデータの修正は反映されておりませんので、より正確なデータについては出典元をご覧ください。
国のデータは1週間遅れで掲載しております。

<出典>東京都、多摩府中のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>より WEB 感染症発生動向調査
国のデータ：国立感染症研究所 <https://www.niid.go.jp/niid/ja/idwr.html>

多摩府中保健所 保健対策課
感染症対策担当
Tel : 042 (362) 2334 (代表)
 🔍 検索 多摩府中 感染症週報